

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## ゲート前で1年ぶりの集会・ブルーアクション

「オール沖縄」の赤嶺政賢氏（沖縄1区共産・現）、新垣邦男氏（同2区社民・新）、屋良朝博氏（3区立憲・現）が挨拶し、金城徹氏（4区立憲・新）が音声で訴え、衆院選予定候補が勢ぞろい。伊波洋一、高良鉄美両参院議員、照屋寛徳衆院議員なども挨拶しました。県内各地の島ぐるみ会議はブルーアクションに呼応しスタンディングに取り組み、東京・新宿駅前などでも連帯行動がありました。

### 「オール沖縄」の衆院予定候補が勢ぞろい

「辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議」は2日、キャンプ・シュワブゲート前で毎月第1土曜日の抗議集会を約1年ぶりに開催しました。同会議の共同代表や県選出の国会議員、市民など約150人が結集。総選挙で政権交代を実現し、新基地を必ず中止させる決意を誓い合いました。コロナ禍の中で、新たな抗議の形態として「ブルーアクション」と銘打ち、街宣の動画をYouTubeで国内外に配信しました。高里鈴代共同代表は「コロナ禍にもかかわらず国は工事を強行している新基地建設を阻止する気持ちを継続していこう」とあいさつ。玉城デニー知事は「辺野古移設断念と、対話で解決策を求める姿勢を政府に粘り強く求めていきます」とメッセージを寄せ、稲嶺進前名護市長が閉会挨拶し、がんばろう三唱の音頭をとりました。



あかみね氏

新基地建設強行を総選挙で跳ね返そう！  
「オール沖縄」の全員勝利で政権交代の流れを

## ブルーアクションに呼応し、海上で抗議行動



ヘリ基地反対協の海上チームはブルーアクションに呼応し、抗議船4隻、カヌー8艇を繰り出し、新基地建設現場のK8護岸付近で抗議行動を展開。同反対協の仲本興真事務局長は「この工事は違法だ。総選挙では野党の共闘で政権交代させ工事を中止させよう」と訴えました。名護民商の女性事務局長3人も平和丸から抗議の声を上げました（写真右）。



### 軍事政権許すな！

### ミャンマー(ビルマ)支援！

## サンセットライブ

とき・10月23日(土)

PM6:00~8:00

ところ・名護市21世紀の森

屋外ステージ

出演・海勢頭豊、川口まゆみ、大城松健

知念良吉、伊集盛健

整理券・500円(大学生以下無料)

※緊急事態宣言中や雨天の場合は延期します

※完全チケット制です。

主催・ミャンマー(ビルマ)支援実行委員会

連絡先・東恩納琢磨(090-9786-9471)

※当初7月に予定した企画の仕切り直しです。

## 知事が決定する前の着工は許せない！

ヘリ基地反対協は、防衛省が辺野古新基地建設に伴う美謝川の水路切り替え工事に着工するとの報道に、キャンプ・シュワブ第2ゲート前で抗議集会を約60人の参加で開きました。平和市民連絡会の北上田毅氏が「今回の一番の問題は、防衛省が沖縄県に軟弱地盤の改良のための設計変更申請が出され、近く玉城デニー知事が不承認と決定することが予想される中で新たな工事を強行することだ。不承認されたらすべての工事は無駄になる」と防衛省の不当性を訴えました。



一方的な協議打ち切り  
デニー知事が批判  
この問題で玉城デニー知事は1日、防衛省が県との協議を一方的に打ち切ったことをめぐり、「防衛省は、環境への配慮や災害防止などの観点から協議が必要なことを十分認識してほしい」と批判しました。